

ふれあいひろば



川内村社会福祉協議会だより

第3号
令和5年2月1日発行

発行・編集

社会福祉法人
川内村社会福祉協議会
福島県双葉郡川内村下川内坂シ内133-5
TEL0240-38-3802



川内村デイサービス「書き初め」での一コマ。

目次

会長挨拶、子育てサロン	2	五社の杜サロン	5
ふれあい・いきいきサロン	3	老人クラブ、地域包括支援センターから、編集後記	4
デイサービス	4		

「ふれあいひろば」の作成費として「台湾友好基金」が活用されています



ふれあいひろば

社会福祉法人川内村社会福祉協議会

会長 遠藤 雄幸



日頃より社会福祉協議会に対しご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、わたし

ども社会福祉協議会は、人と人との繋がりを大切に、村民一人一人が希望や生きがい、誇りを持ちながら、そしてことごとく高齢者まで、誰ひとり取り残さない「誰もが安心して暮らせる福祉のむらづくり」を目指しております。

本村でも、少子高齢化、核家族化の急速な進展や、近隣関係の希薄化等によって、地域のつながりや支えあいのある関係性を持つことが難しくなりつつあります。こうした課題に対して、直接話を伺いスピード感をもって対応してまいります。

今後も、民生委員・児童委員、行政など関係機関・団体をはじめ、行政区など地域の皆様と手を携え、住民福祉の向上、自然災害の対応等を一緒に考えながら、安心して暮らせる川内村を目指して参る所存でございます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

子育てサロン

年5回イベント形式で実施

「コミュニティハウスにじいろ」

室内運動会～がんばるぞ
百万ボルトの目の輝き



きれいないろんな魚がいっぱいいるよ
なんびきつれたかな？



お父さんやお母さんも一緒に
皆さんで「ハトポップ」体操です。



ヨイショ ヨイショ
大きなカブのペープサートを見た後
体を使って演じました



紙芝居
はじまり はじまり パチパチ



ふれあい・いきいきサロン

◎軽体操 音楽体操 脳トレ ゲームなどを通して地域の皆さんが
いつまでも健康で、楽しく集える場として取り組んでいます。
◎皆様お誘いのうえご参加ください。



1区



脳トレーニング

2・3区



音楽リズム体操～棒体操

4区



ボールを使い軽体操

5区



紙コップでクリスマス
ツリーを作成

6区



頑張って竹踏み

7区



ラジオ体操 1 2 3

8区



バンドを使って全身運動



川内消防署
火災警報器やヒートショック
についての講話。



食品改善推進委員
タンパク質は筋肉や血液を
作るのに重要です。

デイサービスだより



川内村デイサービスでは、生きがいを感じていただけるような様々な活動を提供しています。「ゆふね」裏にある畑での農作業、花植えや、高田島地区にあるワイナリーの見学、季節のレクリエーションとしては12月にクリスマス会を、1月に書初めが行いました。クリスマス会では、デイサービススタッフ等によるダンスの披露や、川内村村長・副村長扮するサンタクロースからのプレゼントなど、利用者様の笑い声あふれる楽しいクリスマス会になりました。

また1月の書初めでは、「なんて書こうかな?」と皆さん考えながら筆を持ち、「正月」「新春」など習字で書かれていました。中には「デイは楽しい」と書かれる方も。年の初めにお正月らしい雰囲気味わうことができました。



メリークリスマス!



なまつりにて



ワイナリー見学では地域の魅力を再発見できました



丹精込めて収穫しました!



花植え活動の一コマ、目にも鮮やかですね



迎春! 福笑い!



利用者様宅から頂いたフキを剥いています



五社の杜サポートセンター

五社の杜サポートセンターでは毎週火曜日の10時からサロンを実施しています。村民皆様を対象とさせて頂いていますが、現在は川内村定住促進住宅（旧仮設）と村営住宅宮ノ下住宅（旧復興）、近隣住民の方8名前後の皆様が参加して頂いています。

感染対策を取りながら音楽に合わせた軽体操や、ニュースポーツで体を動かした後茶話会で交流しながら、楽しんで頂いています。

12月にはクリスマス会サロンを実施し、皆でお好み焼きを作ったり、参加者にプレゼントが配られるなど賑やかなクリスマスとなりました。



料理教室

台湾友好基金の助成金を活用し、今年度は上川内地区の方を対象に、各集会所にて住民同士の親睦を目的として、料理教室を実施しました。

コロナ禍で人数制限のある中ではありましたが、秋の食材で「簡単・美味しい・楽しい」をコンセプトに、皆で鮭のホイール蒸し、どら焼きを作り、楽しいひと時を過ごしました。



老人クラブ 日誌



老人クラブでは、今年度も会員の健康や生きがいづくり、社会貢献に向けた活動を精力的に行っています。

9月20日には南相馬市で開催された県老人クラブ連合会主催「浜通り地区ふれあいニュースポーツ交流大会」に川内村の選抜チームが参加、熱戦を繰り広げ、「ボッチャ」種目では優勝、総合では3位の好成績でした。

12月1日には村体育館にてボッチャ講習会が開催され25名が参加し、遠藤村長からボッチャの用具が各単位クラブに贈呈されました。また県老人クラブ連合会から2名ボッチャの講師を招き、ルール等について講習を受けました。



ボッチャ講習会



囲碁ボール



カーリンコン



スカットボール

地域包括支援センターから 認知症について学んでみませんか？



12月26日（月）に「コミュニティハウスにしいろ」にて、児童クラブを利用している、小中学園4～6年生対象に、認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。

「認知症サポーター」とは、**認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者**のことです。何か特別なことをするというよりは、自分のできる範囲で見守りなどの手助けをすることが、大切です。

みなさんも認知症の人やその家族が、安心して生活できる地域をつくるため、認知症について学び、地域を支える応援者になりませんか？

認知症サポーター養成講座について

- 【対象】 子供から高齢者までどなたでも受講可能
例：各地区、各団体、企業など…少人数でもご相談ください
- 【内容】 認知症の症状についての理解や接し方の講話など
- 【会場・日時】 応相談
- 【問い合わせ】 川内村地域包括支援センター



☎0240-38-3222



講座を受講すると、「認知症サポーターカード」を配付します。参加費は無料です！

編集 後記

昨年9月に発行されました第2号から約半年、その間新型コロナウイルスの感染状況に左右される中ではありましたが、感染対策を講じながら各サロンやデイサービス等において様々な活動を行ってまいりました。その活動の軌跡を写真とともに紹介し、さらに多くの村民の方に社協の事業にご参加いただきたいと考え、今回第3号を発行する運びとなりました。今後も地域の皆様に寄り添い、活動を続けてまいります。